



株式会社ギフトホールディングス

2025 年 10 月期第 2 四半期決算説明会レポート（書き起こし）

2025 年 6 月 17 日

登壇

田川：皆様こんにちは、代表取締役の田川です。本日はお忙しい中、決算説明会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。2025 年 10 月期の上期の業績結果についてご説明させていただきます。

— 業績サマリー —



売上高	営業利益	経常利益
17,195 百万円	1,547 百万円	1,543 百万円
前年同期比：+26.9%	前年同期比：+0.1%	前年同期比：△3.2%

業績概要

1Qで発生した想定外のコストのうち、原材料の高騰（キャベツ・米）に対しては3月に価格改定を実施し、人件費の上昇に対しては4月から対策を実施済み。結果として上期は、**増収・営業増益**とすることができた。

順調な出店

直営店の年間出店目標の賃貸借契約は締結済み。人材確保を進め、当期も順調に出店していく。

人材確保

人材確保を適時適切に図るため、キャストから正社員登用を進めるとともに、1月に賃上げを実施。

生産体制の強化

拡大する需要に対して生産体制を強化するとともに、内製化比率の向上に向けた取り組みを実施。

Copyright 2025 GIFT HOLDINGS INC. All Rights Reserved.

3

上期の業績ハイライトについて、ご説明させていただきます。

売上高は171億9,500万と、前年同期比26.9%の増収となりました。直営店の年間出店目標の賃貸借契約は締結済みであり、出店は順調に進捗しています。

営業利益は15億4,700万で、前年同期比0.1%の増益となりました。1月に大幅な賃上げを実施した上で、キャストからの正社員登用を進めるなど、人材確保を図りました。

キャベツ、米などの原材料の高騰に関しては、3月に緊急で価格改定を実施いたしました。

また、人件費に関しては、シフト配置が一部過剰となっておりコストがかさんでおりましたが、4月より適正なシフト設定を行うように対応いたしました。

原価・人件費ともに想定外のコストに対する改善策の効果は出ており、上期の出遅れを下期でキャッチアップし、通期での計画達成を目指しています。

— 2025年10月期 第2四半期（中間期）ハイライト



Copyright 2025 GIFT HOLDINGS INC. All Rights Reserved.

※出典：「令和5年 雇用動向調査結果の概況」（厚生労働省）

4

こちらのスライドでは、上期の KPI をまとめています。

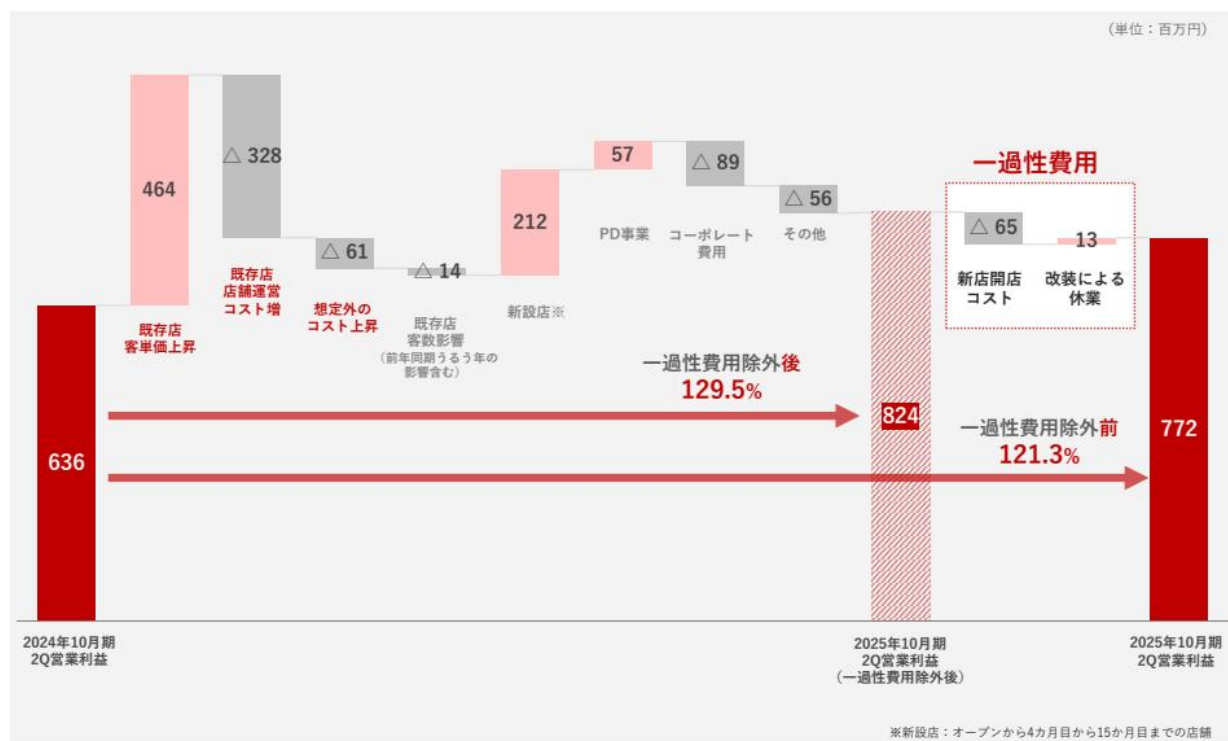
国内直営店の既存店売上は 107.8%と、年間目標を上回る水準で進捗しています。直営店、プロデュース店の新規出店はともに 21 店舗と、概ね計画どおりの進捗です。

退職率は 12.5%と大幅に改善しており、人材確保が進んでいます。



一 営業利益増減分析（2Q/3か月/前年同期比）

既存店における値上げ効果や新設店の寄与による増益効果により、コスト増をカバー
一過性費用を計上しても前年同期比で121.3%の増益



Copyright 2025 GIFT HOLDINGS INC. All Rights Reserved.

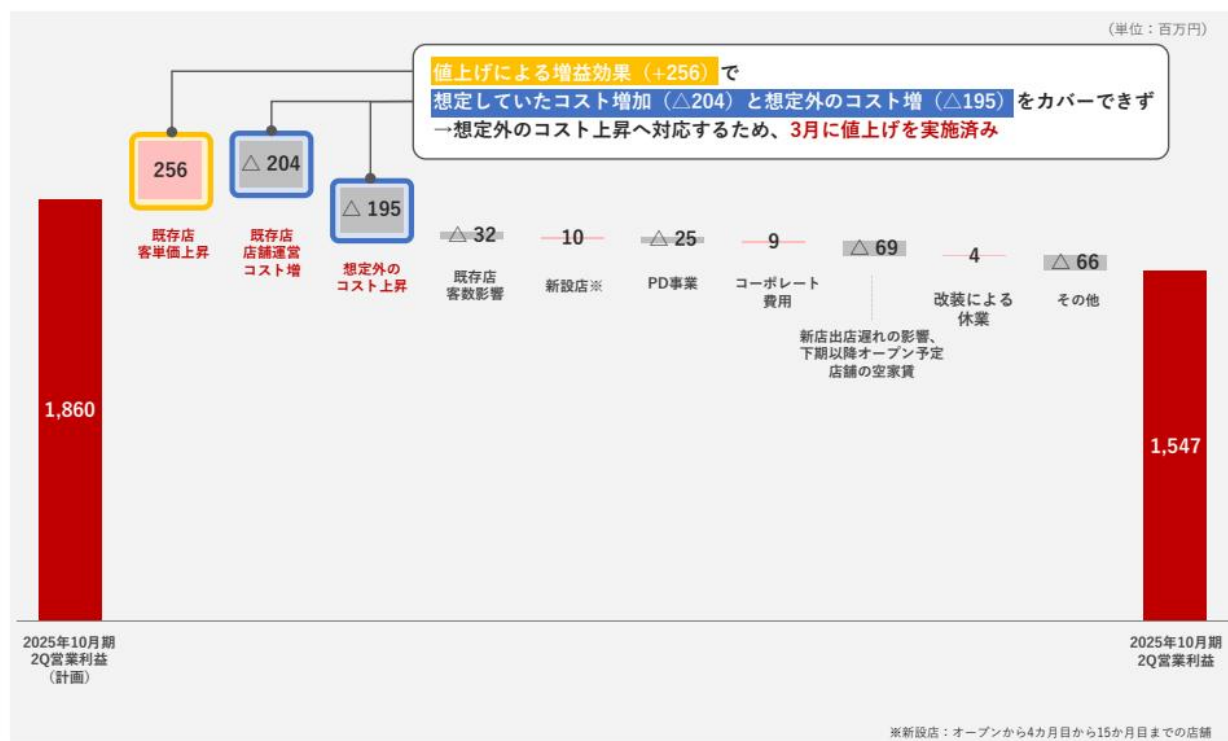
5

2 クォーター単体の営業利益は、一過性費用を除いて前年同期比 129.5%、一過性費用込みでも 121.3%の増益となりました。想定外のコスト上昇に対して、2 クォーターの途中から適切にコントロールでき、2 クォーター単体としては良好な結果と、捉えています。



— 営業利益増減分析（2Q/6か月累計/計画比）

値上げによる増益効果を超える食材原価や人件費の上昇により、計画を下回る



Copyright 2025 GIFT HOLDINGS INC. All Rights Reserved.

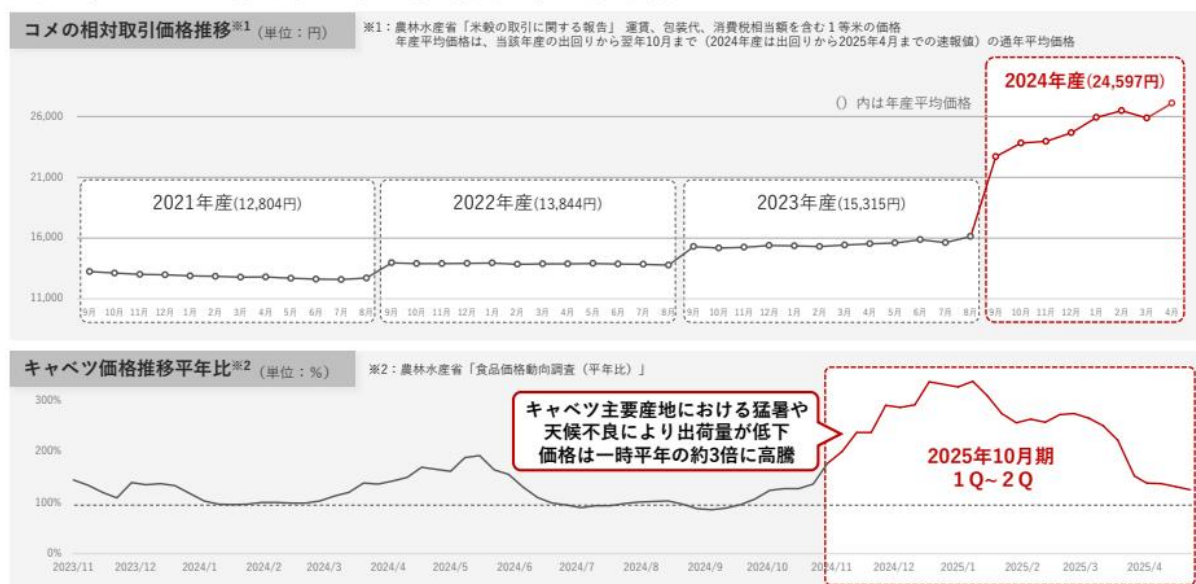
6

上期累計では、食材や人件費コスト上昇により値上げによる増益効果を上回るコストが発生し、計画を下回る着地となりました。ただし、改善策に手応えを感じており、下期での挽回を見込んでいます。



— 想定外のコスト上昇（原材料）

コメは依然として高値で推移、キャベツは一時の高騰が落ち着いた
想定外のコスト上昇に対して、3月に緊急で値上げを実施



原材料高騰に対応するため
適宜価格改定を実施

2024年7月
約 5 %

2025年1月
約 2 %

2025年3月
約 1 %

Copyright 2025 GIFT HOLDINGS INC. All Rights Reserved.

7

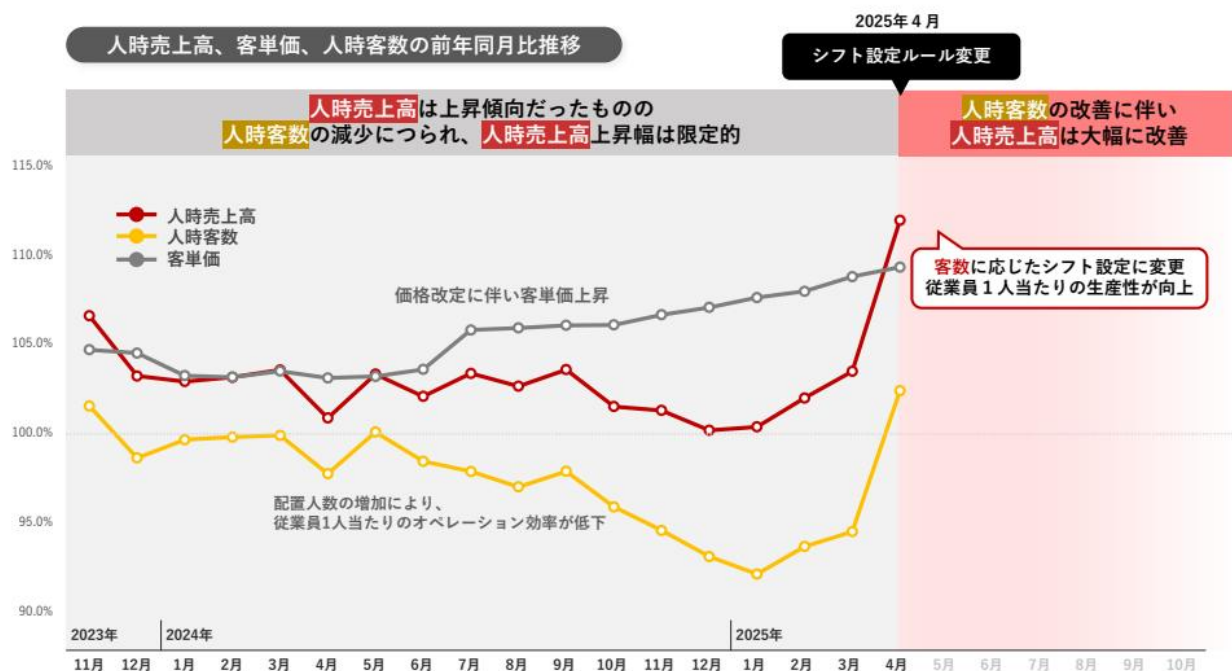
原材料の高騰への対応についてです。

米の価格は依然として高値で推移しています。今後の見通しもまだ不透明です。キャベツは、主要産地での猛暑や天候不良により平年比で約3倍まで高騰しましたが、4月以降は春キャベツが出回り、価格は落ち着いております。



— 想定外のコスト上昇（人件費）

- これまで店舗におけるシフトを売上ベースで設定していたが、価格改定による客単価上昇で客数は不変でも、必要以上のキャスト配置を行っていた
- 客数に応じたシフト設定に変更し、4月以降キャスト配置の適正化を実施



Copyright 2025 GIFT HOLDINGS INC. All Rights Reserved.

8

昨年夏ごろより、社員の労働負荷を下げ、人材確保を図るためにキャストシフトを充実させました。しかし、シフトを売上ベースで設定したことで、必要以上の人員配置を行っていました。4月からは、シフトの設定を客数ベースに変更したことで、適正なシフトの店舗運営ができております。



一 改装休業・新店による営業利益への影響

当期の2Q以降は、改装休業影響は、前年同期比で営業利益にプラス寄与する見込み

未改装店舗は残り30店舗であり、当期16店舗、来期14店舗で完了の見込み

2023年10月期

	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	営業利益への影響	
改装休業	0.9ヶ月 (1店)	5.5ヶ月 (5店)	1.7ヶ月 (2店)	3.3ヶ月 (5店)	11.3ヶ月 (13店)	通期	▲49百万円
新店	8店	9店	7店	4店	28店	通期	▲207百万円※

2024年10月期

	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	営業利益への影響	
改装休業	1.9ヶ月 (1店)	8.0ヶ月 (4店)	17.7ヶ月 (13店)	7.1ヶ月 (5店)	34.7ヶ月 (23店)	通期	▲147百万円 前期比▲98百万円
新店	6店	8店	12店	16店	42店	通期	▲345百万円※ 前期比▲137百万円

2025年10月期 (1Q,2Qは実績、3Q以降は見込み)

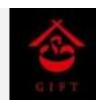
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	営業利益への影響	
改装休業月数	5.6ヶ月 (3店)	5.1ヶ月 (5店)	-- ※約6.0ヵ月/Qの見込み --	--	23.1ヶ月 (16店)	通期 (見込み)	▲101百万円 前期比+45百万円
新店	10店	11店	未定	未定	52店	通期 (見込み)	▲427百万円※ 前期比▲82百万円

Copyright 2025 GIFT HOLDINGS INC. All Rights Reserved.

※新店の営業利益への影響は開店にかかるコスト

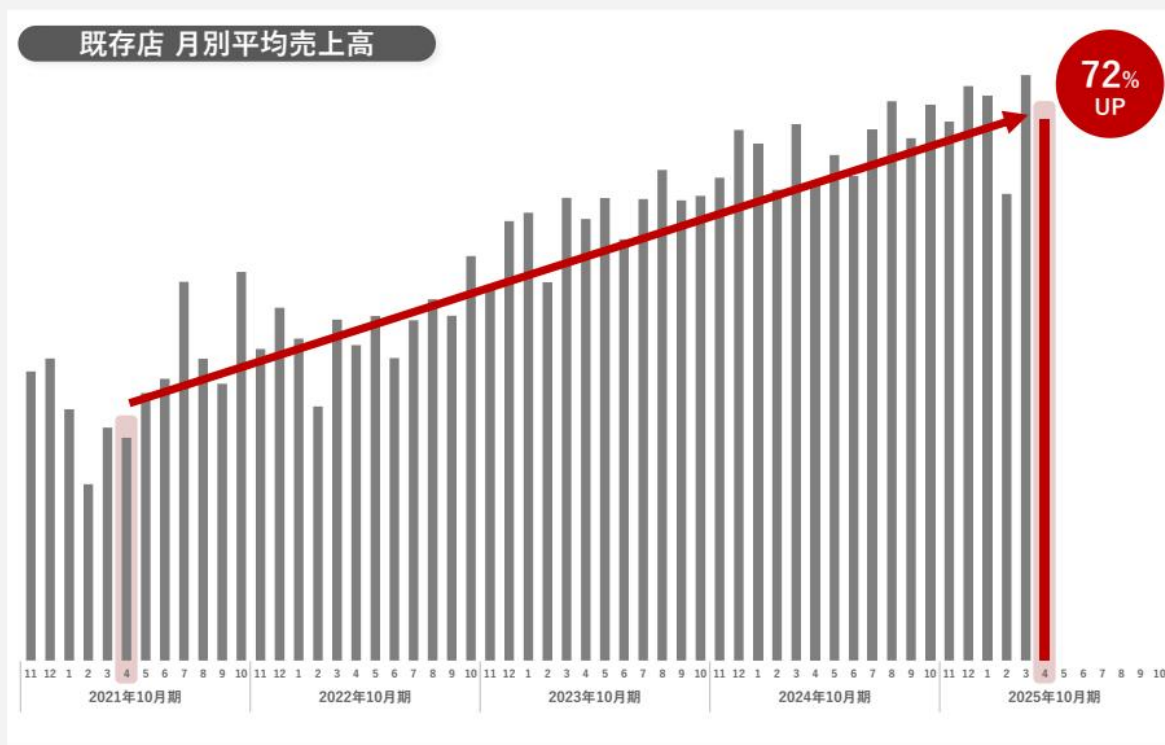
9

当期は改装をコントロールして平準化して行うことができおり、改装休業の前年同期比の影響は2クォーター以降でプラス寄与に転じる見込みです。新店は、年間出店分の賃貸借契約が済んでおり、概ね順調に出店できていると考えています。



国内 既存直営店 一店舗当たりの平均売上高推移

店舗QSCAの継続的な向上への取り組みにより、国内直営店舗の平均月商は右肩上がりに拡大



Copyright 2025 GIFT HOLDINGS INC. All Rights Reserved.

10

1 店舗当たりの平均月商は価格改定しても来客数を維持できており、過去最高を更新し続けております。価格を改定してもたくさんのお客様に来ていただけるように、QSCAを今後も継続的に高めていきたいと考えています。



海外展開

外食市場の大きな北米は、直営店を中心に出店。アジアは、FC店を中心に出店

海外店舗数合計

29店舗 (前期末比+2)

直営店	4店舗 (-)	FC店	12店舗 (+3)	PD店	13店舗 (△1)
	2025年 10月期 2Q 前期末比		2025年 10月期2Q 前期末比		2025年 10月期2Q 前期末比
アメリカ	3店舗 -	タイ	1店舗 -	アメリカ	1店舗 -
中国	1店舗 -	ベトナム	4店舗 +1	マレーシア	2店舗 -
		カンボジア	1店舗 -	フィリピン	2店舗 -
		フィリピン	2店舗 -	台湾	5店舗 △1
		韓国	2店舗 +1	香港	1店舗 -
		香港	1店舗 -	タイ	1店舗 -
		モンゴル	1店舗 +1	ベトナム	1店舗 -

Copyright 2025 GIFT HOLDINGS INC. All Rights Reserved.

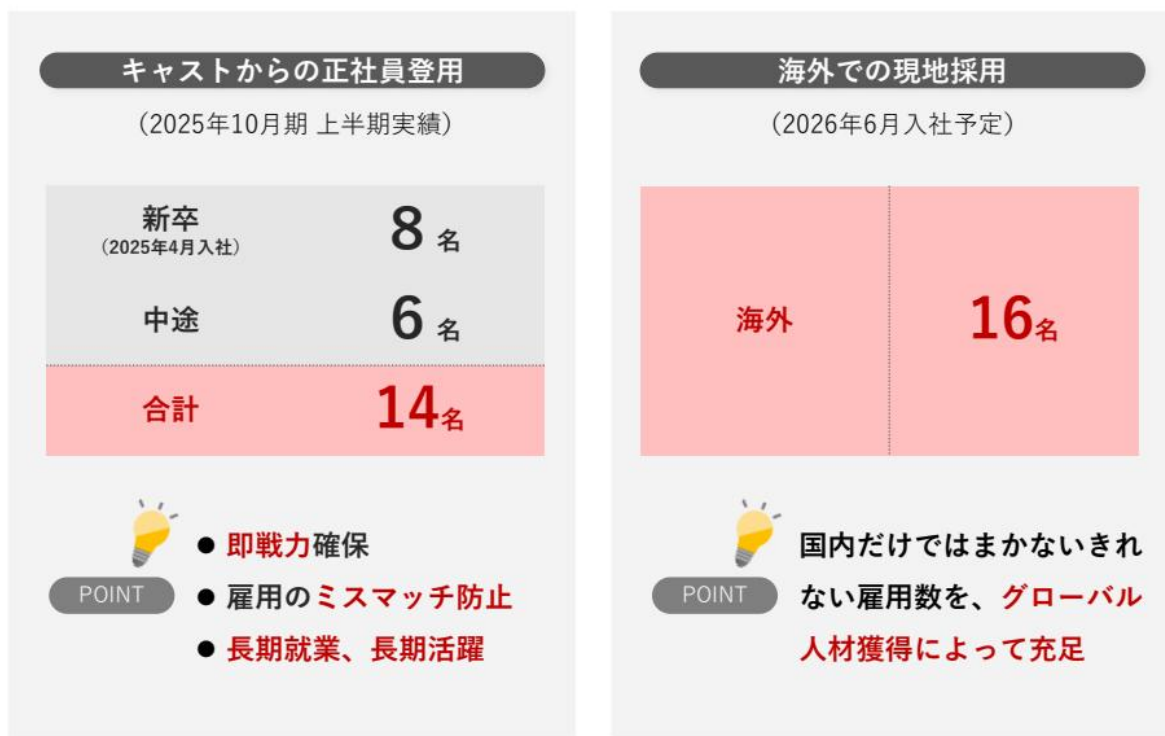
11

海外に関しては、まだ収益の柱にはなっておりませんが、今後の成長の種まきを行っております。



— 人材採用の進捗

- ・人材確保（採用、離職防止）を積極的に進めており、出店は順調に進捗している



Copyright 2025 GIFT HOLDINGS INC. All Rights Reserved.

12

中計の出店目標を達成するべく、採用強化、離職防止の両面から人材獲得を進めています。

決算概要につきましてはスライドのとおりですので、ご説明は割愛させていただきます。

上期の決算のご説明は以上となりますが、今後も短期的な成長や利益を追うのではなく、おいしいラーメンを世界中に届けることで持続的に成長を続け、皆様のご期待にも応えていきたいと考えています。

ご清聴ありがとうございました。